

柳常八と本多静六(一)

宮本常一らがまとめた報告

書には、「川間村での苗木生産の始まりは江戸時代からと伝えられるが、実態は明らかではなく、明治29(1896)年の苗木耕作者として8人の名が見られる」とし、苗木耕作者の中で、国外にまで流通経路を広げていった柳家の動きを中心に調査をまとめています。

記されています。

柳家は、当初は茶屋や穀物商を営んでいましたが、初代柳常八(1867~1914)が苗木販売を始め、二代目(1898~1958)が国内外に販売網を広げていきました。

そして、販売網が拡大できた背景には、日本初の林学者である本多静六(1866~1952)が関わっていたと



晩年の本多静六博士／写真提供=菅浦町

とここで、報告書には「当主の先代(初代常八)が当時埼玉に居った本多静六博士と幼な友達であったこと起因する。そのような関係があ

本多は以前、当連載でもご紹介しましたが、埼玉原川井村(現在の菅浦町)に生まれ、苦学の末、東京農科大学(現東京大学農学部)を首席で卒業。同時にドイツへ留学し、明治32(1899)年、日本で最初の林学博士に、翌年には東京帝国大学の教授となり、日

比谷公園をはじめ、北海道の大沼公園、福島鶴ヶ城公園、そして清水公園第二公園など、全国の数百に及ぶ公園の設計や改造にも携わりました。

また、川間村出身の染谷亮作(1876~1959)は東京帝国大学時代、本多の下で学び、村会議員、村長などを務めて川間村の発展に尽くしました。



本多から茂木への手紙(昭和初期)／資料提供=茂木義資氏

つて、その後先代が亡くなったが、当時Y氏(二代目常八)は17才であった。(中略)父の友達であった本多博士を尋ねては家業の事について相談したと云う」とあります。

二代目常八が、本多静六と交流があったことは、本多が茂木邦吉(1898~1969)へ宛てた手紙に書かれています。

茂木邦吉は、清水公園の管理運営も行う会社に勤め、市教育委員長や市議会議長などの公職も歴任した人物です。

しかし当時、初代常八と本多が住んでいた場所は、直線距離でも25キロほど離れており、子ども同士が気軽に行き来できる距離ではありませんでした。

では、どうして「幼な友達」となったのでしょうか。

【参考資料】「本多静六の軌跡」菅浦町本多静六博士顕彰事業実行委員会編

3月の休日当番医

休日当番医での診療時間
 外科・産婦人科 = 9時~22時(ただし16時~19時は除く)
 内科 = 9時~16時(19時~22時は急病センターで行います)

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
2日(日)	西村クリニック(☎7123-0050)	関宿中央医院(☎7198-5108)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
9日(日)	しばやま整形外科(☎7120-5355)	青木クリニック(☎7198-7864)	杉崎クリニック(☎7125-1070)
16日(日)	小張総合病院(☎7124-6666)	大槻医院(☎7127-3424)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
20日(木)	野田中央病院(☎7122-6161)	はたのこどもクリニック(☎7123-7121)	キッコーマン総合病院(☎7123-5911)
23日(日)	東葛クリニック野田(☎7124-3101)	野田病院(☎7127-3200)	小張総合病院(☎7124-6666)
30日(日)	須藤整形外科(☎7122-1221)	奥野循環器科クリニック(☎7123-7711)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド(☎7124-7272:コード6101)、または野田市ホームページ(<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>)で確認してください。

急病センター

☎7125-1188


▼内科(小児科) = 19時~22時(毎日)
 ▼歯科診療 = 9時~正午(休日)

▼5日は、大地が暖まり冬眠をしていた虫が穴から出てくる二十四節気の一つである「啓蟄」とのことです▼先月は、市内でも何回か雪が降るなど、例年より寒い日々がありました。早く春が来ないかと待遠しいところですが、これからは、日ごとに暖かさが増してくる季節となります▼暖かい日には、増車された「まめバス」を利用し、健康管理と環境対策、そして、野田市の新しいところを発見するため、市内散策に出かけたいと思います▼皆さんも「まめバス」で、新しい発見に出かけませんか

(か)


編集後記

市の木




けやき

市の花



つつじ

市の鳥



ひばり